

スタラム

2017.5-VOL.14

無所属・尼崎市議会議員

田中じゅんじ
尼崎市政レポート



6月4日(日)は、尼崎市議会議員選挙の投票日です。棄権せず、ぜひ投票に行きましょう!

田中じゅんじの実行力!

特集

尼崎市議会議員
田中じゅんじ

2期目の主な取り組み (2013年~2017年)

2期連続で市議会議員の議員通信簿総合評価第1位*になりました。

※実質第1位。田中は通信簿発行者である市民オンブズ尼崎世話人のため、ランキング対象外

求職者支援制度(民間による職業訓練)の不備を告発し、国の制度運用を変えました。同案件は社会問題として、多くのテレビ・新聞・雑誌等に取り上げられました。

議員の重要な仕事のひとつである一般質問を、2期8年間、一度も休まず行いました。今任期中、一度も休まず一般質問したのは、全議員42人中、田中を含む4人のみでした。

議員があて職を務めた際に支給される報酬等を受け取り拒否している唯一の尼崎市議です。現在までの供託金額*は約83万円です。

※供託されたお金は10年経つごとに国庫に帰属します。

一部企業が滞納した、市の施設使用料や遅延利息金など、合計約7億円を債権放棄するという議案に反対しました。同問題をきっかけに、債権管理条例等の策定が図られることになりました。

障がい者虐待防止センターの開設を要望し、2017年度から、センター機能の拡充等が進められ、2018年1月から、障がい者虐待防止センターが開設されることになりました。

政務活動費の増額(市議1人あたり月額7万5千円→10万円)や、議員のボーナスアップ議案に反対しました。

No!



スーパー銭湯が下水道料金約8600万円の支払いを不正に免れていた問題を徹底追及しました。



居所不明児童の実態の解明を行い、行政対応の改善を求めました。



田中じゅんじが世話人を務める市民オンブズ尼崎が、最新版の2017議員通信簿をウェブで公開しています。ぜひご覧いただき、投票行動の一助としてください。

市民オンブズ尼崎



耐震化が行われていない公立幼稚園の早期耐震化や、必要度の高い園の存続を求めて、保護者や地域の方々と共に粘り強く活動しました。

政務活動費を使って作成されている、議員の宣伝要素が強い会派報に支出した税金を、市に帰すよう求める訴訟を原告として提起しました。

市長や議員等による口利き記録の実態を明らかにし、制度の形がい化を指摘。同制度の今日的な周知・徹底が行われることになりました。

公費を全く使用せず、市政報告レポートスクラムを約60万部発行してきました。

(※1号~14号)



就労継続支援B型事業者*による、不適切な雇用実態や労働事例について、市の指導体制の改善を求めました。

(※障害者総合支援法を根拠として就労継続支援を行う事業)

資産公開していない議員や、不自然なまでに選挙公費助成額の高い市議選立候補者などを実名で公開しました。

公費で負担される選挙助成金(選挙ポスター印刷費や選挙カーのガソリン代など)の増額議案に反対しました。

水道局と下水道部の統合を提案。組織体制のスリム化が図られることになりました。(2018年4月1日統合予定)

リビングウィル(終末期の医療やケアに関する意思表示)に関する啓発を行政も行うよう求め、取り組みが始まりました。

公務員の天下りの問題を厳しく追及。元市職員による現市職員への働きかけを規制するための条例が制定されました。

安心・安全な通学路を確保するために、関係機関と協議を行い、一部通学路を改善しました。

柔道整復療養費の保険適用に係る不正請求対策などを強く求め、年間約2500万円*の削減効果がありました。

(※推計値)

市の施設で使用する電力を、PPS(特定規模電気事業者)から調達すること等を提案し、約4億円*の電気料金が節約できました。

(※対2015年度予算額と2016年度見込み額との差額)

中学校の体育授業での、柔道による骨折事故隠し*を明らかにし、厳重な事故防止策等を市教委に求めました。(※市教委がH23、H24年度0件としていた当該事故数が、実際はH23年度5件、H24年度10件)

発達障害などへの理解を深めるため、映画会や学習会等を企画・開催し、住民への啓発活動に取り組みました。

情報公開請求し入手した、政務活動費の領収書を自主公開*しました。(※所属会派分)
その後、議会全体は当該領収書を市議会公式HPで公開することを決めました。

教科書謝礼問題の実態を調査し、本市で関わった教職員への厳しい処分を求めました。

地元地域（今北・堂松南）では初となる「子ども食堂」を、有志の方々と共にスタートしました。

尼崎市障害者計画・障害福祉計画に関するパブリックコメント（市民意見公募制度）を募るイベントを企画・実施しました。前計画策定時には19件だった市民意見数が、309件と大幅に増加しました。

地域・商業の持続的なにぎわいと、経済の循環を生み出すためのイベント「たちばな春えん・秋えん」、「立花スタンパバル」などを、商店街や地域住民等の方々と連携・協力して実行しました。

長期欠席議員に満額報酬が支払われている問題を明らかにし、改善を訴えました。

過去の尼崎市議会中継録画が **スマホ** でご覧いただけます

■キーワード検索の欄に「田中淳司」とご入力いただき、初当選以降8年間一度も休むことなく行ってきた一般質問*の様子を、ぜひこの機会に、一度ご視聴いただければ幸いです。

※一般質問とは？

市役所から市議会に提出された議案や市政全般について、尼崎市議会本会議場で行政当局（市役所）の考え方を問いただすことです。

尼崎市議会公式ホームページ



あるいは下のQRコードをご活用ください。

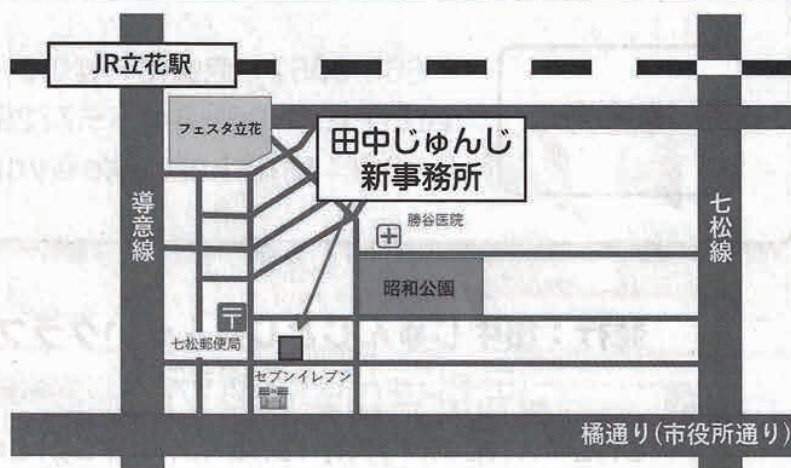


田中じゅんじが新事務所を開設!

■2017年5月14日（日）から
6月4日（日）まで開設します。
(5月14日~27日の間は、
月・水・金10時~16時の開所です。)

どなた様も、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

所在地：尼崎市七松町1-18-22
TEL：06-6412-3031



田中じゅんじさんを推薦します

この間、市民オンブズ尼崎として、焼却炉談合による市の損失の返還を求め約5億円を取り戻すことができました。

県議会の議員通信簿は、田中さんが中心になってデータをまとめ、完成させることができました。

私の議員活動も、市民オンブズ尼崎の活動も、田中さんの存在無くして成り立ちません。



兵庫県議会議員 丸尾 まき さん

プロフィール た な か 田中じゅんじ

1974年7月11日 尼崎市生まれ 42歳

慈愛幼稚園、七松小、日新中、（現）関西大学北陽高卒業



2007年、2011年、2015年

丸尾まき県議会議員選挙スタッフ

2008年 兵庫県議会 会派スタッフ

2009年 尼崎市議選 初当選（34歳）

2013年 尼崎市議選 二期目当選

- ・市民オンブズ尼崎世話人
- 認定NPO法人フードバンク関西会員
- 全国パーキンソン病友の会兵庫県支部会員
- 尼崎市消防団七松分団団員
- 尼崎市琴の浦ライオンズクラブ会員
- ・特技：ギター、ドラムスなど楽器全般の演奏
- ・血液型O型

連絡先

〒660-0052 尼崎市七松町2-4-7

TEL/FAX：06-6415-7729 携帯：090-1225-2046

E-mail：tanakajunge@yahoo.co.jp

発行：田中じゅんじとじゅんせいクラブ
（田中じゅんじを応援する会）

URL：<https://jynjitanaka.wordpress.com/>

